



かみさと

香取市立小見川西小学校
令和7年度 学校だより
第5号 令和7年9月17日

「気づき、考え、進んで行動する子どもの育成」
～家庭・地域と力を合わせ、「子どもたちが笑顔で通える学校」をめざして～
かしこく・やさしく・たくましく・ともに伸びる西小の子

後期に向けて

10月10日（金）は、前期の終業式です。前期のまとめとして通知票を配付します。（前期は、評定のみが記載されています。）子どもたちの学校での様子については、個別面談の際に、担任から話があったと思います。また、一人一人の成果と課題については、担任から子どもたちに話をするようにします。

通知票の結果に一喜一憂するのではなく、個々のよさと課題を見直し、前期の振り返りをして、後期に生かしてくれると嬉しいです。

前期は、温かいご支援ご協力、本当にありがとうございます。後期もよろしくお願いいたします。

10月の行事予定

日（曜）	行 事 予 定	日（曜）	行 事 予 定
1日（水）	SC 来校	21日（火）	後期学級役員認証式
2日（木）	特別非常勤講師来校	22日（水）	SC 来校
3日（金）	ALT 来校	24日（金）	運動会前日準備 短縮日課 1～3年 13時30分下校 4～6年 14時50分下校 ALT 来校
6日（月）	おはなし広場		
8日（水）	郡市音楽会（3・4年参加）		
10日（金）	前期終業式 給食なし 11時35分下校 ALT 来校 集金振替日		
14日（火）	後期始業式 清掃学習会	25日（土）	秋季大運動会 5・6年 7時20分登校 1～4年 7時50分登校
15日（水）	就学時検査	27日（月）	振替休業日
17日（金）	郡市陸上大会 ALT 来校	31日（金）	ALT 来校

【お願い・お知らせ】

- 9月4日（木）に予定されていた稲刈りは、猛暑と雨のため中止となりました。西地区友の会の皆さまから、「田植えや稲刈り、芋苗植え等の活動に保護者の方も参加してほしい」という話がありました。時間のある方は、ぜひご参加ください。
- 8月23日（土）に予定されていたPTA 奉仕作業は、猛暑のため中止となりました。西地区友の会の皆さまと参加できる職員で、草刈りのみ実施しました。9月27日（土）に、運動会に向けて草刈りを実施する予定です。時間のある方は、ご参加ください。（詳細は、後日お知らせします。）

引き渡し訓練へのご協力 ありがとうございました

9月1日（月）に、引き渡し訓練を行いました。体育館が暑すぎて避難や待機ができないこと、引き渡しをした車と引き渡しに来る車が道路や駐車場で交差すること、駐車場から引き渡し場所が遠いこと等、児童や引き渡しに来る方の安全面を考慮し、グラウンドに駐車し、正門から西門への一方通行にすること、エアコンのあるミーティングルームでの引き渡しにすることに変更させていただきました。



急な変更でご迷惑をおかけしたと思いますが、台風 15 号が接近した 9 月 5 日（金）に、放課後児童クラブに行く児童を除いて、保護者のお迎えをしていただくことで実践することができました。（警報が出た時は、放課後児童クラブは休みとなり、全員が引き渡しとなります。）

今後もこの形で、引き渡しを実施したいと考えています。何か、ご意見等ありましたら、学校までご連絡ください。

不安の本質

夏季休業中に、早稲田大学教育・総合科学学術院教授 河村 茂雄 博士（心理学）の講演を聴く機会がありました。そこでは、「不安の本質」についてお話をされていました。その中で、とても興味深い話を聴くことができたので、皆さんにも紹介したいと思います。

不安という感情は、危険から身を守るために必要とされる本能的かつ合理的な感情であり、不安が喚起されたら、適切に対応する（**適応行動**）ことができれば、不安はとても役に立つものです。特定の対象に、一時的に不安を感じることは、普通に
あることで、多くの場合、行動していくと時間の経過とともに、
その不安は軽減されていきます。



しかし、今の子どもたちは、不安から逃げようとする回避・逃避行動（＝安全行動）〔安全行動の例：行動をしないようにする、脅威が応じないように過剰に対処する、ひきこもる、他者に依存する〕をとる傾向が強いです。また、周りの大人もその行動に加担してしまうことが多いとのことです。

安全行動は、一時的には本人の不安を緩和してくれます。しかし、回避・逃避行動が過剰に反復することで、「適応行動」が抑制されるようになります。そのため、安全行動をとりがちな人は、「適応行動」をとることができなくなってしまうので、自立することが難しくなるそうです。それを防ぐためには、個別支援を十分に行いながら、無理のないレベルから協調生活・協働活動に参加させ、社会性を育成することが必要となります。

子どもたちは、友達との関係や学習等、様々なことで「不安」を感じることがあります。その際には、その「不安」を解決するために行動（適応行動）することで、その不安を解決していきながら、自立していきます。我々大人も、そういう視点で子どもたちに接していきたいものです。